

2025年に向けた 医療機関毎の具体的な対応方針について

2025年に担う役割と機能別病床数（具体的対応方針）の変更

昨年9月に開催した香取海匠地域保健医療連携・地域医療構想調整会議以降、1医療機関から内容変更の報告があり、一覧表を更新しましたので、皆様と共有し、2025年時点の地域の状況について確認をお願いします。

内容変更：1医療機関（新規開設）

下線部：昨年度の内容から変更のあった箇所

具体的対応方針の変更時の報告のお願い

「地域医療構想の進め方について」(平成30年2月7日医政地発0207第1号)に基づき、毎年度、個別の医療機関における2025年における具体的対応方針について協議する必要があります。

このため、既に策定いただいている各医療機関毎の具体的対応方針の内容について、変更が生じた場合には県に報告いただき、一覧の内容を更新していくこととしています。

具体的対応方針が未策定の場合、策定済みの具体的対応方針の変更、病床機能の変更を伴う施設整備が生じた場合には、県への報告について御協力をお願いします。

具体的対応方針の変更等があった場合は、令和元年8月20日付け健福第758号「2025年における医療機関ごとの具体的対応方針の今後の協議の進め方及び手続き等について(依頼)」に基づき必要な手続き等をお願いします。

※千葉県ホームページから調査票(エクセル)がダウンロードできます。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/keikaku/kenkoufukushi/chiikiiryokousou.html>

ホーム > くらし・福祉・健康 > 健康・医療 > 保健医療政策 > 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議

非稼働病棟の今後の見通しと解消状況

- 本圏域において、2021年7月1日時点で非稼働病棟のある医療機関は3施設であった。（一部、非稼働病床のある病棟を除く）
- 全数調査を実施した2019年7月1日時点から、非稼働を解消した医療機関は1施設であった。（2020年は抽出調査）
- 非稼働の状況に変動等のあった医療機関に対する御意見を伺います。

非稼働病棟（過去1年間、一度も入院患者を収容しなかった病床のみで構成される病棟）

- 令和3年8月20日付け医第1256号「非稼働病床の調査について（依頼）」に基づき掲載
- 「非稼働病棟の今後の見通し等」の一覧表の状況説明
 - 継：一昨年の報告から引き続き稼働していないと回答があった医療機関
 - 新：今年度の報告で非稼働病棟があると新たに回答があった医療機関
 - 未：今年度の状況について回答がない医療機関
- 「非稼働病棟の解消状況等」の一覧表の状況説明
 - 全部：今年度の報告で非稼働病床をすべて解消したと回答があった医療機関
 - 一部：一昨年度の報告で非稼働病棟があると回答があった医療機関のうち、今年度の報告で非稼働病棟が確認できなかった医療機関

千葉県健康福祉部健康福祉政策課地域医療構想推進室

電話番号:043-223-2457 メール: chihuku@mz.pref.chiba.lg.jp

2025年に担う役割と機能別病床

【香取海匠保健医療圏】

No.	医療機関名	2025年に担う役割（予定を含む）											2025年における機能別病床数						機能変更の理由等	補助金活用予定										
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計			休棟等	移行予定	備考							
【病院】																														
1	千葉県立佐原病院	○	○										○														急性期28床減(2021年)	常勤医師数の減少に伴い、現在保有している許可病床数に対し、病床稼働率が低くなっている。病床数を200床未満に縮小することで、現状の限られた医療資源の中で地域ニーズに合わせた急性期医療と在宅医療を、効率よく行うことが出来ると考えるため。(2021年)		
2	香取おみがわ医療センター	○	○	○	○																					開設者変更(2019年) 70床廃止(2019年)				
3	国保多古中央病院	○	○	○	○										○	○									56	急性期21床減(2021年) 回復期15床増(2021年) 5床廃止済(2018年)	当院の患者層に即した病床機能に転換するとともに、一般病床を99床に減床することで、特別交付税(不採算地区病院)及び特定疾患療養管理料による収益増加を図るため。			
4	東庄町国民健康保険東庄病院												○	町に唯一の病院として、救急要請した町民の約3割が当院へ搬送されていることから、今後も救急対応は行っていくこととした(2021年報告)。												48			○	
5	医療法人社団明芳会 佐原リハビリテーション病院												○	回復期リハビリテーション病棟 療養病棟				157	60	217								方針策定に伴い一覽表に追加		
6	医療法人社団華光会 山野病院	○	○	○	○																					26	26	【変更前】慢性期75	当院が位置する香取海匠区域は令和元年度病床機能報告と定量的基準に基づく病床機能の推計値によると慢性期病床は200床以上過剰である。また香取市の人口も減少し続けており、将来的に慢性期病床の需要はさらに低下すると思われる。こうした香取海匠区域の実情踏まえて慢性期病床を削減する事にした。(2021年報告)	
7	医療法人社団寿光会 栗源病院												○	認知症					165	165										
8	医療法人三省会 本多病院																		30	30				44	医療療養病床44床を介護医療院に移行済(2019年)					
9	銚子市立病院																		80	40	15	135			74床廃止予定					
10	総合病院国保旭中央病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○									64	699										
11	医療法人社団圭寿会 兒玉病院	○	○	○	○																									
12	医療法人厚仁会 内田病院												○	慢性期機能																
13	医療法人積仁会 島田総合病院	○	○	○	○																			24	サブアキュート、ポストアキュートなど必要とされる急性期から回復期の機能を整備していく(リハビリ機能・整形外科、泌尿器科、呼吸器科、手術等) 15床廃止済(2019年) 【変更前】急性期200	地域の医療機関、施設、在宅等との地域連携を円滑にする。地域の高度急性期病院など他の医療機関、施設においても、本来の機能を正常に発揮できる体制に繋がる。		○		

No.	医療機関名	2025年に担う役割（予定を含む）										2025年における機能別病床数					機能変更の理由等	補助金活用予定					
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期			慢性期	計	休棟等	移行予定	備考
14	医療法人財団みさき会たむら記念病院				○						○	脳卒中後のリハビリ受入れを強化		70		97	167						
15	財団法人の聖母会重症心身障害児施設聖母療育園										○	重症心身障害児者入所施設でもあるため、法律改正がない限り現状維持				54	54						
16	医療法人黒潮会田辺病院	○	○	○	○						○				45		45				地域的にみて不足する回復期リハビリテーション病棟への機能転換を検討予定		
17	国保匠瑳市民病院	○	○	○	○		○				○	当初の報告に誤りがあったため(2021年報告)		85	14		99						○
18	九十九里ホム病院	○	○	○	○		○				○	がん、脳卒中、心血管疾患、については急性期ではなく、回復期・維持期に対応。救急については地区の一次二次当番医を担当している。		44	22	83	149					地域包括ケア病床を開設予定	

No.	医療機関名	2025年に担う役割（予定を含む）											2025年における機能別病床数					機能変更の理由等	補助金活用予定					
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期			計	休棟等	移行予定	備考	
【診療所】																								
19	医療法人社団清英会鈴木眼科医院											○	白内障		7			7						
20	医療法人社団根本医院	○			○										(16)			(16)					機能別病床数は未回答(括弧内はH29病床機能報告で回答があった「6年後(2023年)の予定機能」)	
21	医療法人社団新生会新生産婦人科																						病床廃止済(2017年)	
22	医療法人社団見龍堂医会神崎クリニック	○		○	○						○	○	整形外科		19			19					開設者変更(2019年)	
23	守医院										○						19	19						
24	医療法人社団楠会鈴木医院				○						○	○				0		0					3床廃止	職員補充が難しいため、業務の縮小をする(2020年)
25	医療法人社団増田産婦人科											○	産婦人科		19			19						
26	飯倉医院	○														16		16					病床廃止済(2018年)	
27	医療法人社団カリア会江畑医院																							
28	<u>(仮称)香取レディースクリニック</u>										○				10			10					新規回答 令和4年8月着工予定	新規開設に伴い一覧表に追加

注1) 「補助金活用予定」欄については、回復期リハビリテーション病棟等整備事業（回復期リハ、地域包括ケアへの転換）又は地域中核医療機関整備促進事業（地域の中核となる公的医療機関等のみ対象）の活用を検討している（又は現在補助を受けている）医療機関に○をつけています。

注2) 前回報告時以降、具体的対応方針に変更があった医療機関の列を着色（薄緑色）しています。

注3) 前回報告時以降、変更があった個所について、赤字下線としています（医療機関名の変更のみの場合を除く）。

注4) 一覧表に記載の「2025年に担う役割」「2025年における機能別病床数」に変更があった場合は、県まで報告をお願いします。

非稼働病棟（2021年7月1日時点）の今後の見通し等

香取海匠保健医療圏

No.	状況	医療機関名	非稼働病棟数	病棟の病床数	病床種別	今後の見込み	(対応方針未定の項目については空欄)				再稼働するための課題等						
							対応予定時期	病床機能	入院料	診療科	人員不足			患者減少	施設老朽化	その他	備考
											医師	看護職員	その他				
【病院】																	
1	継	銚子市立病院	2	49	一般	未定	未定	急性期	地域一般入院料1	内科、外科、整形外科等	○	○	○	○			
				12	一般	再稼働	未定	回復期	入院基本料3	リハビリテーション科							
2	継	山野病院	1	15	療養	廃止											
【診療所】																	
3	継	飯倉医院	1	3	一般	未定	未定	慢性期		内科		○			○		

注1) 「状況」欄の記載は以下のとおりとする。

継 … 一昨年度の報告から引き続き稼働していないと回答があった医療機関
 新 … 今年度の報告で非稼働病棟があると新たに回答があった医療機関
 未 … 今年度の状況について回答がない医療機関（※ 記載内容は一昨年度の報告内容を参考として記載）

注2) 一昨年度の調査時点において非稼働病棟として報告された医療機関のうち、当該病棟の全部又は一部を再稼働等した医療機関については別掲する。

非稼働病床の解消状況等

一昨年度調査時に非稼働病床があった医療機関のうち、今年度の調査までに非稼働を解消したものを本表に別掲しています。
 なお、病床の一部再稼働したものについても、病床単位での非稼働は解消していることから併せて掲載しています。

香取海匠保健医療圏

No.	状況	医療機関名	非稼働 病床数	病床の 病床数	病床 種別	今後の 見込み	(対応方針未定の項目については空欄)				再稼働するための課題等										
							対応予定時期	病床 機能	入院料	診療科	人員不足			患者 減少	施設 老朽化	その 他	備考				
											医師	看護 職員	その他								
【病院】																					
1		千葉県立佐原病院																			【42床返上、21床再稼働】

注1) 「状況」欄の記載は以下のとおりとする。

- 全部 … 今年度の報告で非稼働病床をすべて解消したと回答があった医療機関
- 一部 … 一昨年度の報告で非稼働病床があると回答があった医療機関のうち、今年度の報告で非稼働病床が確認できなかった医療機関

届出による病床設置の診療所計画

医療圏	香取海匝
-----	------

No.	病院名	予定地
1	香取レディースクリニック(仮称)	香取市

【協議いただく内容】

- ・ 香取レディースクリニック（香取市）[運営法人：医療法人社団みずたに会]から、新規の有床診療所の開設するにあたり、新たな病床の整備計画の提出がありました。
- ・ 有床診療所において新たに病床を整備する場合には、県の許可を受ける必要がありますが、一定の要件に該当する場合には、届出で設置できる場合があります。

届出により診療所に病床設置が認められる要件の概要

都道府県知事が、へき地の医療、小児医療、周産期医療、救急医療その他の地域において良質かつ適切な医療が提供されるために必要な診療所として認めるもの。

※ 詳細については、別添「有床診療所の病床設置に関する特例」を参照願います。

- ・ 千葉県では、整備しようとしている病床が当該地域にとって必要な機能を担うものであるかどうかを地域医療構想調整会議において協議いただき、その結果も参考にしながら、千葉県医療審議会の意見を聴いた上で、上記要件に該当するものか否かを判断することとしています。
- ・ 香取レディースクリニックからは、長期間、産科医不在の香取市において、地域の医療機関と連携し安心・安全な分娩を行うことや、これまでのノウハウを活かし、不妊症外来・更年期外来・若年性無月経・月経困難症・産後ケア・病児保育等、女性の生涯トータルケアを目指した有床診療所として運営を行うと聞いています。
- ・ ついては、添付資料を御確認の上、当該整備計画について、前述の要件に該当し、香取海匝保健医療圏における周産期医療において良質かつ適切な医療が提供されるために必要なものであるかどうかについて、御意見をいただこうとするものです。

有床診療所の病床設置に関する特例

基準病床数制度に基づく病床配分とは別に、一定の機能を持つ診療所については届出により病床設置が可能であり、その一定の機能とは以下の①、②のとおり医療法施行規則に定められている。

- ① 都道府県知事が、都道府県医療審議会の意見を聴いて、医療法第 30 条の 7 第 2 項第 2 号に掲げる医療の提供の推進のために必要な診療所その他の地域包括ケアシステムの構築のために以下の機能を有し、必要な診療所として認めるもの。

ア 在宅療養支援診療所の機能（訪問診療の実施）

イ 急変時の入院患者の受け入れ機能（年間 6 件以上）

ウ 患者からの電話等による問い合わせに対し、常時対応できる機能

エ 他の急性期医療を担う病院の一般病棟からの受入れを行う機能

（入院患者の 1 割以上）

オ 当該診療所内において看取りを行う機能

カ 全身麻酔、脊椎麻酔、硬膜外麻酔又は伝達麻酔（手術を実施した場合に限る。）

を実施する（分娩において実施する場合を除く。）機能（年間 30 件以上）

キ 病院からの早期退院患者の在宅・介護施設への受渡機能

- ② 都道府県知事が、都道府県医療審議会の意見を聴いて、へき地の医療、小児医療、周産期医療、救急医療その他の地域において良質かつ適切な医療が提供されるために必要な診療所として認めるもの。

- ③ ①又は②の診療所については、一般病床に加え、療養病床の場合であっても、届出による設置又は増床を可能とする。

病院・有床診療所に係る整備計画書（具体的対応方針）

1 基本情報

法人名	医療法人社団みずたに会
医療機関名	香取レディースクリニック（仮称）
所在地	香取市佐原口（地番は区画調整中の為未定）

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

2 整備内容等（該当項目に☑）

整備内容	<input checked="" type="checkbox"/> 新築(建替含む)	<input type="checkbox"/> 増築	<input type="checkbox"/> 改築	<input type="checkbox"/> 転換(内部改修等)
財政支援	<input type="checkbox"/> 特別交付税措置	<input type="checkbox"/> 特別償却制度	<input type="checkbox"/> 県補助金	

※ 財政支援については、提出時点で申請予定の内容を記載してください。

3 今後担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
整備前											
整備後								○			
その他の内訳及び補足等											

4 整備後の診療科

診療科名	整備前	
	整備後	産婦人科

5 病床機能及び入院料

	整備前	整備後	届出予定の入院料
4 機能 合計	床	10 床	
高度急性期	床	床	
急性期	床	10 床	
回復期	床	床	
慢性期	床	床	
人間ドック等	床	床	
休棟等	床	床	

6 病床機能を変更する理由等（現在と整備後の機能別病床数を変更する場合のみ）

新築の為、変更はありません。

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

妊娠・分娩・分娩後において、成田赤十字病院・国保旭中央病院・国際医療福祉大学成田病院などの高次施設との連携を図り、母子が安心・安全な分娩を行うように致します。

また、近隣の病院・クリニックの先生方とも連携して地域医療に努めます。

8 整備スケジュール

供用開始予定	令和5年 5月予定
その他補足	令和4年8月頃に建物の着工を予定しております。

(仮称) 香取レディースクリニック
当法人について、役割・機能について

医療法人社団みずたに会について

2008年、水谷敏郎（法人理事長）は、船橋市の石崎産婦人科様より施設を継承して、現法人の前身となる「みきレディースクリニック」を理事長の長女の産婦人科医水谷美樹と開業しました。

その後、2011年に法人化し「医療法人社団みずたに会」の理事長に就任しクリニックの名称も現在の「愛育レディースクリニック」と改め2016年には、新築移転し現在の法人の運営をいたしております。

今後の役割、機能について

現在、理事長は78歳と高齢ではありますが、法人の理事に元国際医療福祉大学成田病院周産期主任教授の迎えし

現在、当診療所では3名の常勤医（麻酔科専門医・胎児検診専門医）と、これからの担う若手の非常勤医師5名とで法人の運営をしております。

今回、香取市様の誘致を受けて 長期間、産科医不在の香取市に進出こととなりました。水谷理事長が千葉県産婦人科医学会医会長の立場にある為、香取市産婦人科医不在の問題につきましても危惧されておりましたし、理事長の前職の銚子市立総合病院時代の患者様も香取地区は多く、お世話になった恩返しが出来たらとの思いも大きく勿論、少子高齢化などの不安材料を御座いますが法人として出来る限りのことをしたいと考えております。

建設予定の有床診療所では、常勤医2名と非常勤医師とで地域の医療機関と連携し、安心・安全な分娩を行うこと

今まで習得したノウハウを生かし、不妊症外来・更年期外来・若年性無月経・月経困難症・産後ケア・病児保育等、女性の生涯トータルケアでの事業展開を考えております。

参考資料

【当該施設概要】

名称：（仮称）香取レディースクリニック

診療科：産婦人科・産科・婦人科・小児科（成長外来・夜尿症専門外来・乳幼児健診）

：分娩を取り扱う診療所

所在地：千葉県香取市佐原口（地番 区画調整中の為住所表示は未定）

建物：1階鉄筋コンクリート2階木造二階建て

延床面積：1,600.00 m²（予定）

病床：10床

医師：常勤医2名・非常勤医（予定）

総従業員数：30名（予定）

【当法人直近の実績】

外来数

1日の平均外来数約113人

分娩件数

2019年：393件

2020年：380件

2021年：420件予定込数含め

【法人概要】

法人：医療法人社団みずたに会 理事長 水谷敏郎

本部：千葉県船橋市習志野5丁目8番16号